

第54回 通常総会

令和元年6月6日(木)



公益社団法人 **福岡貿易会**
FUKUOKA FOREIGN TRADE ASSOCIATION

次 第

日時：令和元年6月6日(木) 17:30～

場所：ホテルニューオータニ博多

I 開 会

II 成 立 宣 言

III 会 長 あ い さ つ

IV 議 長 選 任

V 議事録署名人の選任

VI 議 題 等

第1号議案 平成30年度事業報告について……………P. 1

第2号議案 平成30年度収支決算について……………P. 11

第3号議案 役員の選任について……………P. 17

第4号議案 定款の変更について……………P. 18

(報告事項)

令和元年度事業計及び収支予算について……………P. 19

VII そ の 他

VIII 閉 会

(第1号議案)

平成30年度事業報告

(期間：平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

I. 事業の概況

本会の目的である「福岡地区及び周辺経済圏の貿易を振興し、地域経済の発展を図る」ため、各種の事業を実施した。詳細については、下記II事業の状況のとおりである。

・会員の状況

2017年度末会員数	318会員
2018年度入会申込者数	32会員
2018年度退会者数	28会員
2018年度末会員数	322会員

II. 事業の状況

1. 海外市場開拓事業（海外との経済交流）

(1) 海外への派遣

① 「南山集団経済視察団」

期 間：平成30年6月7日～10日

訪問都市：山東省/龍口市、青島市

団 員 数：団長 嶋津副会長 他14名

活動内容：中国巨大企業グループ南山集団を中心とした視察

② 「福岡・大連未来委員会設立25周年記念視察団」 ※福岡・大連未来委員会との共催

期 間：平成30年9月19日～9月22日

訪問都市：大連市

団 員 数：団長 土屋会長 他39名

活動内容：大連市政府との交流、EC自由貿易区などの取組や日本商品展示会の視察等

③ 「一帯一路視察訪中団」 ※中華人民共和国駐福岡総領事館との共催

期 間：平成30年10月28日～11月2日

訪問都市：西安市、太倉市、連雲港市他

団 員 数：団長 甲斐専務理事 他12名

活動内容：一帯一路に関わる港湾・物流関連施設視察、政府機関との懇談等

④ 「オーストラリア・ニュージーランド経済視察団」

期 間：平成30年11月13日～23日

訪問都市：シドニー、メルボルン（オーストラリア）、オークランド（ニュージーランド）他

団 員 数：団長 土屋会長 他24名

活動内容：エネルギー産業、スタートアップ関連企業・施設他

(2) 後援

海外との経済交流の促進を図るため、下記16件の事業について後援を行った。

- ・「第14回福岡インターナショナル・ギフト・ショー2018」
「第7回福岡国際ビューティー・ショー2018」
(主催：(株)ビジネスガイド社 時期：平成30年6月7日～9日)
- ・「2018 韓国人材活用セミナー in 久留米市」
(主催：駐福岡大韓民国総領事館、久留米市、KOTRA 時期：平成30年7月10日)
- ・「日本柔道復活への道 ～世界で戦える組織作り～」
(主催：福岡振興事業協同組合 時期：平成30年7月11日)
- ・「2018年台湾エクセレント商品及びパテント商品商談会」
(主催：台湾經濟部国際貿易局 時期：平成30年9月11日)
- ・「第1回福岡ーイスラエル イノベーションセミナー」
(主催：駐日イスラエル大使館経済部、西日本イスラエル貿易事務所
時期：平成30年9月21日)
- ・「Food EXPO Kyushu 2018」
(主催：Food EXPO Kyushu 実行委員会 時期：平成30年10月3日～4日、6日～8日)
- ・「在福岡タイ総領事館開設記念事業 タイ・ビジネスセミナー」
(主催：タイ国際航空 時期：平成30年10月12日)
- ・「第2回業界研究&インターンシップフェア」
(主催：(一社)九州インターンシップ推進協議会 時期：平成30年11月24日)
- ・「九州就職フェア in 国立釜慶大学」
(主催：(一社)地域企業連合会九州連携機構 時期：平成30年11月15日～16日)
- ・「フクオカ・スタートアップ・セレクション2018」
(主催：福岡市、福岡スタートアップ・サポーターズ協議会、Fukuoka Growth Next
時期：平成30年11月29日～30日)
- ・「福岡ー広州友好都市40周年記念事業 広州ビジネスセミナー」
(主催：中国対外貿易中心 時期：平成30年12月14日)
- ・「ミャンマー投資フォーラム in 九州」
(主催：日本アセアンセンター、ミャンマー投資・対外経済関係省、投資企業管理局
九州経済国際化推進機構、(一社)九州経済連合会、九州経済産業局 時期：平成31年
2月14日)
- ・「カンボジア王国 ソクチェンダ・ソピア大臣 経済フォーラム」
(主催：国際機関日本アセアンセンター、カンボジア開発協議会
西日本・カンボジア友好協会 時期：平成31年3月6日)
- ・「フィリピンビジネスセミナー」
(主催：九州経済国際化推進機構、(一社)九州経済連合会、九州経済産業局
時期；平成31年3月1日)
- ・「春節祭 in 福岡2019」
(主催：春節祭 in 福岡 実行委員会 時期：平成31年2月23日～24日)
- ・「第10回外国人技能実習生日本語作文発表コンクール」
(主催：福岡県外国人技能実習生受入組合連絡協議会 時期：平成31年3月10日)

2. 情報提供事業（貿易関連情報提供）

（1）広報誌の発行

「福貿ニュース」を3回（7月、11月、1月）発行し、貿易・経済情報、当会の活動状況等の情報提供を行った。

（2）ライブラリーにおける資料収集・提供

内外の貿易・投資及び市場動向、各種統計などの資料収集・提供を行った。

（3）通信ネットワークを活用した情報収集・提供

インターネット等を活用し情報収集を行うとともに、当会ホームページおよびSNS等による各種情報の提供を行った。

（4）「FAXニュース」の提供

貿易関連の各種講演会、セミナー及び商談会等の情報を、随時「FAXニュース」で提供した。（92件）

3. 人材育成事業（研修会、セミナー等の開催）

貿易関連企業への人材育成の支援や情報の提供等を行うため、下記のとおり当会主催又は共催の研修会、セミナー等を49講座開催した。

(1) ビジネス研修・セミナー

月	講座名	内容・講師	参加者※延べ
4月	第1回会員勉強会	①「ブルーオーシャン市場アジア」 (株) ユウシステム代表取締役社長 入江英也氏 ②「正興電機の海外戦略」 (株) 正興電機製作所海外営業部長 鬼木亮氏	58
5月	新人・新任者向貿易研修会(2日間講座) 第1部:貿易実務入門基礎編	初学者向貿易実務講座 国際法務(株)代表取締役 中矢一虎氏	108
	第2部:施設見学	港湾空港・物流関係施設見学会	37
6月	平成30年度総会開催記念講演会	「九州の中小企業がリードする日本の未来」 J-Tech Transfer & Trading 代表 小島尚貴氏	264
	第2回会員勉強会	①「グローバル展開推進」 ジャパンテックリンク(株)代表取締役 張琳氏 ②「その先の製造業へ!」 タカハ機工(株)取締役執行役員 大久保千穂氏	46
	通関・食品輸入手続入門セミナー	第1部:税関輸出入通関手続の流れ、関税品目分類 博多税関支署統括審査官 梶原秀一氏 門司税関業務部首席関税鑑査官 山口京子氏 第2部:植物検疫制度、畜産物輸出入手続、輸入食品等の安全性確保と輸入手続 門司植物防疫所福岡支所次席植物検疫官 梅本広寿氏 動物検疫所博多出張所主任検疫官 桐原志保氏、吉岡成美氏 福岡検疫所食品監視課輸入食品相談室長 土井良一氏	93
7月	英文ビジネスEメール入門講座	英文Eメールの基礎知識/シーン別Eメールからの実例、工夫 みね事務所代表 峯愛氏	24
	輸出ファクタリングセミナー	輸出ファクタリングとは?メリット・デメリットは? 最適な利用シーン ヤマトクレジットファイナンス(株)営業戦略部部长 井村稔氏	25
	広州市経済交流会およびマッチングセッション ※福岡市と共催	広州経済・概況セミナー・広州企業との交流会 出席:福岡市高島市長、広州市温国輝市長他 広州企業との分野別マッチングセッション 広州市企業:EHANG(ドローン)、iFLYtec(AI)、Net Ease(ゲーム)	198
8月	グローバルビジネスに有効なリベラルアーツとは?	これからのグローバルビジネスで必要になるスキルとは? リベラルアーツとはそもそも何か? ベルリッツジャパン(株)法人営業本部人財開発営業室長 清水高明氏	24
	第3回会員勉強会	①「気になるあの会社の”カンタン取引診断チェック”」 クレディセイフ企業情報リサーチディレクター 石井雄一郎氏 ②中国版次世代ロボコン「ROBOMASTER」への挑戦 ニワカソフト株式会社事業戦略室 石田洋子氏	53
	外航貨物海上保険の基礎知識	外航貨物保険の基礎、リスクマネジメント、事故発生時の対応 三井住友海上火災保険(株)法人営業第三課 五木田浩志氏 同社海損部九州海損グループ 川口智美氏	31

月	講座名	内容・講師	参加者※延べ
9月	ミャンマー・ヤンゴンビジネスセミナー ※福岡市と共催	ミャンマー最新ビジネス概況、ミッション報告、今後のビジネス展望 ジェトロ福岡貿易情報センター所長 山岡寛和氏 三菱UFJ銀行国際業務部長 阪村修氏 本多機工(株)代表取締役社長 龍造寺健介氏 九州経済連合会会長 麻生泰氏 (有)THANX代表取締役 江島勝氏	112
	ニューメディア型「PR」×「EC」の新提案とは?	リアルな「中国マーケティングの新潮流と攻め方」を徹底解説 株式会社中国商業電訊商務&メディア総監 楊帆氏	30
	ワンストップ海外展開相談窓口開設記念セミナー ～中小企業の海外戦略の作り方と注意点～ ※ワンストップ海外展開支援協議会と共催	成熟した中国と新興のベトナム、徹底比較解説 明倫国際法律事務所代表弁護士 田中雅倫氏	60
	福岡イスラエルイノベーションセミナー ※駐日イスラエル大使館と協力開催	スタートアップ：革新技術、バックパック式包装中継器、最先端農業技術 サイバーセキュリティ技術 駐日イスラエル大使館経済部経済公使 ノア・アッシャー氏 参加イスラエル企業：Live U、ネタフィムジャパン、農業技術通信社	91
10月	日-EU EPA の活用と EU のビジネスチャンス ※ワンストップ海外展開支援協議会と共催	日 EU・EPA と新たなビジネス機会について ジェトロ 海外調査部 欧州課 課長 田中 晋 日 EU・EPA に期待できる EU とのビジネスチャンス ①一休合同会社(九州産お茶の EU 輸出) アソシエイト Joelle Sambuc Bloise 氏 ②(株)筑水キャニコム(機械製品輸出) 代表取締役社長 包行良光氏	29
	貿易実務講座 輸出実践編	顧客開拓、国際ネット販売、現地販売調査、輸出交渉、輸入採算等分析、 船積実施と船舶書類準備、代金回収とトラブル対処 国際法務(株)代表取締役 中矢一虎氏	32
	貿易実務講座 輸入実践編	輸入(海外調達)のコツと成功する輸入転売の10か条、通関における課 税標準と関税、関税減免税、戻し税の制度 国際法務(株)代表取締役 中矢一虎氏	30
	外国人技能実習制度とは?	制度のこれまでの沿革と統計、仕組。技能実習生の受入面接から帰国まで 受入企業の費用、新たな在留資格。 協同組合福岡情報ビジネス代表理事 藤村勲氏	74
	オーストラリア・ニュージーランド経済 セミナー	オーストラリア、ニュージーランドの経済情勢等について 在福岡オーストラリア総領事館商務官 加藤裕久氏 西日本鉄道(株)国際物流事業本部営業企画部次長 中山聡司氏	23
	第4回会員勉強会	①「社長兼インド専属奮闘記」 西研グラフィックス(株)代表取締役社長 並田正太氏 ②「日本から世界を変える、インターネットの次に来るもの?」 プラネットウェイジャパン(株)福岡支社長 山本公平氏	76
11月	食品輸入実務者向けセミナー	食品を輸入するにあたって(残留農薬基準等)、輸入食品等の検査について、 畜産物輸出入検査・動物検疫 福岡検疫所食品監視課輸入食品商談室長 土井良一氏 (一財)食品環境検査協会福岡事業所 加賀山聡氏 動物検疫所門司支所博多出張所 桐原主任検疫官・林主任検疫官	24

月	講座名	内容・講師	参加者※延べ
11月	一帯一路経済セミナー	①一帯一路の現状、視察報告 (公社) 福岡貿易会専務理事 甲斐敏洋氏 ②日・EU との EPA 活用 ジェトロ海外調査部欧州ロシア CIS 課長 田中晋氏 ③一帯一路鉄道輸送/SEA&RAIL 日本通運 (株) 海外事業本部 グローバルフォワーディング企画部 犬井健人氏 カザフ鉄道 Abdur-Rashid A Saknov 氏	102
12月	創立 60 周年記念年末講演会	「大転換期を乗り越える新たな視点と経営 ～東洋思想から次代の経営リーダーの要諦を学ぶ～」 (株) イメージブラン代表取締役社長 田口佳史氏	253
	海外進出企業を取り巻く 5 つのリスク	PL リスク、大規模災害、テロ、出張者・駐在者の留守 輸出売掛債権リスク、輸送貨物の損害 三井住友海上火災保険 (株) 営業推進部課長 長嶺尚子氏	32
	トルコ経済セミナー	トルコへの投資、その環境とビジネスチャンス トルコ共和国大統領府投資局シニアアドバイザー 青木雄一氏	32
	国際ビジネス税務入門セミナー	国際税務の領域としくみ、海外勤務、輸出入の場合の課税関係等 法師山康成税理士事務所代表 法師山康成氏	14
1月	貿易実務英文 E メール講座	売込、引合いオファー、交渉、売買契約、商品代金、支払、出荷と船積通知、クレーム・トラブル みね事務所代表 峯愛氏	13
2月	台風リスクに対する貨物保険活用セミナー	2018 年台風 21 号により発生した主な損害と貨物保険の取扱い 三井住友海上火災保険 (株) 法人営業第三課 五木田浩志氏	19
	貿易保険&企業信用情報セミナー ※福岡商工会議所と共催	①貿易保険の概要と取引のリスクヘッジ (独) 日本貿易保険大阪支店営業グループ 斎藤健祐氏 ②海外取引リスク低減に向けた企業調査サービスの活用 (株) クレディセイフ企業情報代表取締役 牧野和彦氏	19
	ウズベキスタン国家投資局 投資説明会	ウズベキスタン国家投資局による経済概況&投資環境説明 ウズベキスタン投資貿易省 課長 オイバク・ハムラエフ氏 駐日ウズベキスタン大使館 参事官 フルシド・ハイダロフ氏	20
	英文契約書講座入門編	越境 EC ビジネスを利用した英文契約 日本語で学ぶ英文契約書の一般条件 国際法務 (株) 代表取締役 中矢一虎氏	20
	貿易実務に役立つ通関知識講座	EPA/TPP と海外販売戦略 国際法務 (株) 代表取締役 中矢一虎氏	41
	第 5 回会員勉強会	①「海外航空券のしくみと上手な旅行会社の使い方」 大陸旅行 (株) 取締役 小出智子氏 ②「人手不足と外国人労働者：新しい特定技能と技能実習」 カノン行政書士法務事務所 代表 野中友裕氏	37
	EPA(経済連携協定)活用セミナー ※ワンストップ海外展開支援協議会と 共催	TPP11 の原産地規則、日-EU EPA の原産地規則、特定原産地証明取得手続 門司税関 原産地調査官による解説 日本商工会議所 国際部 菊川裕司氏	73

月	講座名	内容・講師	参加者※延べ
3月	税関セミナー	博多税関支署の概況、H31年度関税改正の概要について 関税評価について 門司税関博多支署長 児玉竜太郎氏 博多税関支署統括審議官 梶原秀一氏 門司税関業務部関税評価官 山口裕之氏	41
	個人でも始められる輸入ビジネス 成功の秘訣	今すぐ輸入ビジネスを始めるべき理由、商品発掘の秘訣、価格の付け方 独占販売権獲得のための交渉術 (株)インポートプレナー 最高顧問 大須賀佑氏	37
	第6回会員勉強会	①「糸島から海外へ～日本を飛び出した伊都物語～」 (株)糸島みるくぶらんと 海外事業部 統括部長 小宮敬二氏 ②「八女茶がくる！～福岡の八女茶を世界に～」 西福製茶(株) 代表取締役社長 西宏史氏	34

(2) 福貿グローバル塾

海外への販路拡大を希望するビジネスマンを対象に、月一回、全6回の連続講座を開催。併せて、番外編と題し、海外での調査や実際のバイヤー交渉などを含む実践的な機会を提供。

月	講座名	内容・講師	参加者
4月 ～9月	福貿グローバル塾海外販路開拓編 月1回開催、全6回	バイヤー視点での製品の見せ方、買いたいと思わせるポイント、利益率を上げる、高く売るポイント、長く売るポイント J-Tech Transfer & Trading 代表 小島尚貴氏 受講生：12名	54
12月	福貿グローバル塾番外編 12/17～20 於：タイ・バンコク	タイ・バンコクでの、実際に複数のバイヤーへの PR や交渉を通じて、自社商品の海外での販路拡大を目指す。 J-Tech Transfer & Trading 代表 小島尚貴氏 受講生：5名	5

(3) 夜間語学研修

福岡貿易会事務所の応接スペースを活用し、英語及び中国語のレベル別講座を開催した他、英語を用いて IT を学ぶ専門講座も開催した。

月	講座名	内容・講師	参加者
4月 ～8月	ビジネス英会話講座初級編 全15回	レベル：TOEIC400～600 Anthony Seymour 氏	177
4月 ～8月	2年目の中国語会話（前期） 全15回	レベル：中国語学習歴1年程 語学 EIWA 代表 李岩氏	114
7月	英語で学ぶ IT BUSINESS 全3回	What is IoT ? IoT Business Model Innovation Rebecca Woywood 氏	15
9月 ～12月	ビジネス英会話講座初級編 全15回	レベル：TOEIC400～600 Mr. Anthony Seymour	143
9月 ～12月	2年目の中国語会話（後期） 全15回	レベル：中国語学習歴1年程 語学 EIWA 代表 李岩氏	84
1月 ～3月	通じる中国語会話（発音攻略編）全8回	レベル：中国語学習歴1年程 語学 EIWA 代表 李岩氏	62
1月 ～3月	ビジネス英会話講座上級編 全8回	レベル：TOEIC750以上 Mr. Anthony Seymour	64
2月 ～3月	ビジネス英会話中級短期集中編 全8回	レベル：TOEIC600～800 Mr. Anthony Seymour	60

4. コンサルティング事業（貿易相談・照会などへの対応）

地場企業の国際ビジネスにかかる初歩的な実務から法律、取引上のトラブル等における問題解決の一次的な相談に対応するため、アドバイザーによる貿易相談等を随時実施した。（56件）

5. 交流懇談会事業

会員相互間の親睦・交流を図るため、下記の活動を実施した。
既存の交流会に加え、小規模交流会「福貿会勉強会交流会」を隔月で定期開催した。

- ・福貿ゴルフ交流会
日時：平成30年4月17日 会場：伊都ゴルフ倶楽部 参加者：42名
- ・第1回福貿会会員交流会 ※勉強会後
日時：平成30年4月23日 会場：福岡貿易会事務所 参加者：21名
- ・会員交流会 ※総会後
日時：平成30年6月6日 会場：西鉄グランドホテル 参加者：127名
- ・第2回福貿会会員交流会 ※勉強会後
日時：平成30年6月23日 会場：福岡貿易会事務所 参加者：16名
- ・第3回福貿会会員交流会 ※勉強会後
日時：平成30年8月22日 会場：福岡貿易会事務所 参加者：19名
- ・福貿ゴルフ交流会
日時：平成30年10月23日 会場：伊都ゴルフ倶楽部 参加者：39名
- ・第4回福貿会会員交流会 ※勉強会後
日時：平成30年10月29日 会場：福岡貿易会事務所 参加者：25名
- ・年末会員交流会
日時：平成30年12月3日 会場：ソラリア西鉄ホテル 参加者：118名
- ・第5回福貿会会員交流会 ※勉強会後
日時：平成31年2月25日 会場：福岡貿易会事務所 参加者：35名
- ・第6回福貿会会員交流会 ※勉強会後
日時：平成31年3月25日 会場：福岡貿易会事務所 参加者：34名

6. 貿易推進事業（集荷対策、貿易振興・推進事業の実施）

(1) 博多港振興セミナーの共催・協力・支援

博多港の航路誘致及び集荷活動を推進するため、福岡市港湾局等の主催により開催された博多港振興セミナーへの支援を行った。

- ・博多港振興セミナー/東京
日時：平成31年1月31日
会場：ホテルオークラ東京

(2) Food EXPO Kyushu 2018（九州産食品商談会）への参画

九州産農林水産物、加工食品を国内外に発信し、地場食品関連産業の売上向上、販路拡大及び地場経済の振興のため開催された上記事業について、貿易相談ブースへ貿易アドバイザーを派遣するなど運営に参画した。

- 日時：平成30年10月3日～4日、6～8日
会場：福岡国際センター（B to B）、天神中央公園（B to C）

(3) 第28回九州貿易協会連絡協議会との連携

九州各県の貿易団体が抱える課題等を協議するため、毎年、各団体の持ち回りにより開催される九州貿易協会連絡協議会に出席した。

場 所：ホテルニューガイア オームタガーデン（福岡県大牟田市）

日 時：平成30年10月11日～12日 ※参加団体：12団体

7. 総会等会議

当会の事業計画・収支予算及び事業報告・収支決算等の諸議題を審議するため、下記のとおり理事会・総会等を開催した。

(1) 総会

・第53回通常総会

日 時：平成30年6月6日 17:30～18:15

会 場：西鉄グランドホテル

議 題：第1号議案 平成29年度事業報告について

第2号議案 平成29年度収支決算について

第3号議案 役員を選任について

第4号議案 会費の改定について

出席者（委任状を含む）：234名

(2) 理事会

・平成30年度第1回理事会

日 時：平成30年5月21日 13:30～14:30

会 場：福岡商工会議所ビル

議 題：第1号議案 平成29年度事業報告について

第2号議案 平成29年度収支決算について

第3号議案 役員を選任について

第4号議案 会費の改定について

第5号議案 新規入会会員の承認について

出席者：16名

・平成30年度第2回理事会

日 時：平成31年3月22日 14:00～15:00

会 場：福岡商工会議所

議 題：第1号議案 2019年度事業計画案について

第2号議案 2019年度収支予算案について

第3号議案 新規入会者の承認について

第4号議案 通常総会の招集について

(報告事項) 定款の変更について

出席者：17名

(3) 理事・参事懇談会

・平成30年度理事懇談会

日 時：平成30年9月11日 13:00～14:00

会 場：福岡商工会議所

議 題：平成30年度事業の報告、60周年事業について他

出席者：18名

・平成30年度理事・参事合同懇談会

日 時：平成31年2月14日 18:00～

会 場：頤和園博多駅前店

議 題：平成30年度事業について、来期の事業について他

出席者：44名

(4) 企画推進委員会

・第16回 日 時：平成30年5月11日

会 場：福岡貿易会事務所

議 題：会員勉強会交流会について、60周年記念事業について他

・第17回 日 時：平成30年12月26日

会 場：福岡貿易会事務所

議 題：会員増強について、小規模経済視察団について他

○ 附属明細に関する事項

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成30年度収支決算

貸借対照表

(平成31年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,205,718	7,461,525	△ 4,255,807
現金(円)	70,817	59,205	11,612
現金(中国人民元)	0	1.6元 (円換算:24円)	△24
普通預金福岡銀行(基本)	1,947,915	6,401,706	△ 4,453,791
普通預金福岡銀行(会費)	247,500	272,500	△ 25,000
普通預金福岡銀行(受講料)	240,700	120,302	120,398
普通預金西日本シティ銀行(会費)	90,000	163,500	△ 73,500
普通預金西日本シティ銀行(受講料)	200,000	68,658	131,342
普通預金福岡中央銀行(会費)	301,000	301,000	0
普通預金福岡中央銀行(受講料)	16,786	13,630	3,156
普通預金筑邦銀行	91,000	61,000	30,000
普通預金中国銀行	0	0	0
未収金	330,000	390,000	△ 60,000
未収金貸倒引当金	△ 330,000	△ 390,000	60,000
流動資産合計	3,205,718	7,461,525	△ 4,255,807
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	2,184,000	2,028,000	156,000
特定資産合計	2,184,000	2,028,000	156,000
固定資産合計	2,184,000	2,028,000	156,000
資 産 合 計	5,389,718	9,489,525	△ 4,099,807
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,674,568	3,140,199	△ 465,631
前受金	27,358	191,000	△ 163,642
預り金	225,618	4,130,326	△ 3,904,708
人材育成事業引当金	278,174	0	278,174
流動負債合計	3,205,718	7,461,525	△ 4,255,807
2. 固定負債			
退職給付引当金	2,184,000	2,028,000	156,000
固定負債合計	2,184,000	2,028,000	156,000
負 債 合 計	5,389,718	9,489,525	△ 4,099,807
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
一般正味財産合計	0	0	0
正味財産合計	0	0	0
負債及び正味財産合計	5,389,718	9,489,525	△ 4,099,807

正味財産増減計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金	190,000	120,000	70,000
受取入会金	190,000	120,000	70,000
受取会費	10,700,000	10,270,000	430,000
正会員受取会費	10,700,000	10,270,000	430,000
事業収益	4,810,348	4,879,439	△ 69,091
事業収益	4,810,348	4,879,439	△ 69,091
受取補助金等	32,100,000	33,825,350	△ 1,825,350
受取福岡市補助金	32,000,000	33,825,350	△ 1,825,350
受取助成金	100,000	0	100,000
受取負担金	0	367,973	△ 367,973
受取福岡市負担金	0	367,973	△ 367,973
雑収益	863	710,177	△ 709,314
受取利息	153	3,519	△ 3,366
雑収益	710	706,658	△ 705,948
引当金取崩額	60,000	120,000	△ 60,000
貸倒引当金取崩額	60,000	120,000	△ 60,000
経常収益計	47,861,211	50,292,939	△ 2,431,728
(2) 経常費用			
事業費	36,114,591	38,028,307	△ 1,913,716
役員報酬	5,132,080	5,115,308	16,772
給与手当	5,014,699	5,156,266	△ 141,567
臨時雇賃金	1,025,310	1,420,294	△ 394,984
退職給付費用	140,400	140,400	0
法定福利費	1,482,655	1,540,515	△ 57,860
通勤交通費	477,862	608,397	△ 130,535
会議費	3,860,448	3,715,440	145,008
旅費交通費	2,484,277	2,066,195	418,082
通信運搬費	1,097,694	1,626,480	△ 528,786
図書・消耗品費	392,912	505,605	△ 112,693
印刷製本費	1,328,706	2,945,095	△ 1,616,389
賃借料	7,143,148	7,134,869	8,279
諸謝金	4,291,794	4,675,933	△ 384,139
委託費	2,208,000	1,300,000	908,000
支払手数料	34,110	59,876	△ 25,766
雑費	496	17,634	△ 17,138
管理費	11,468,446	12,264,632	△ 796,186
役員報酬	570,231	568,367	1,864
給与手当	2,886,288	1,040,638	1,845,650
臨時雇賃金	690,858	293,832	397,026
退職給付費用	15,600	15,600	0
法定福利費	982,540	738,732	243,808
通勤交通費	113,053	115,207	△ 2,154
会議費	113,104	198,252	△ 85,148
旅費交通費	21,724	30,914	△ 9,190
通信運搬費	224,660	168,363	56,297
図書・消耗品費	48,589	94,621	△ 46,032
印刷製本費	170,026	157,331	12,695
賃借料	2,740,786	2,760,667	△ 19,881
租税公課	600	800	△ 200
交際費	16,090	21,868	△ 5,778
委託費	2,606,244	5,856,321	△ 3,250,077
支払手数料	21,544	46,214	△ 24,670
支払利息	6,509	6,905	△ 396
貸倒引当金繰入額	240,000	150,000	90,000
経常費用計	47,583,037	50,292,939	△ 2,709,902
当期経常増減額	278,174	0	278,174
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	278,174	0	278,174
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	278,174	0	278,174
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	278,174	0	278,174

財産目録

(平成31年3月31日現在)

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金(円)	手元保管	運転資金	70,817
	預金	福岡銀行天神町支店	運転資金	1,947,915
		福岡銀行天神町支店	運転資金(会費用)	247,500
		福岡銀行天神町支店	運転資金(受講料用)	240,700
		西日本シティ銀行天神支店	運転資金(会費用)	90,000
		西日本シティ銀行天神支店	運転資金(受講料用)	200,000
		福岡中央銀行本店	運転資金(会費)	301,000
		福岡中央銀行本店	運転資金(受講料用)	16,786
		筑邦銀行福岡支店	運転資金(会費)	91,000
	未収金	会費(11件)	会費の未収入分	330,000
	貸倒引当金			△ 330,000
流動資産合計				3,205,718
(固定資産)				
その他の固定資産	退職給付引当預金	福岡銀行天神町支店	役員(専務理事)の退職慰労金	2,184,000
固定資産合計				2,184,000
資産合計				5,389,718
(流動負債)				
	未払金	リース料等34件	3月末未払い分	2,674,568
	前受金	4月以降講座料		27,358
	納付預り金	社会保険料等	職員の2月分、3月分社会保険料等	225,618
	人材育成事業引当金	人材育成事業に対するもの	翌年度の人材育成事業へ充当	278,174
流動負債合計				3,205,718
(固定負債)				
	退職給付引当金	役員に対するもの	役員(専務理事)の退職慰労金	2,184,000
固定負債合計				2,184,000
負債合計				5,389,718
正味財産				0

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価格	当初増加額	当期減少額	期末帳簿価格
特定資産	退職給付引当資産	2,028,000	156,000	0	2,184,000
	特定資産計	2,028,000	156,000	0	2,184,000

2 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	2,028,000	156,000	0	0	2,184,000
人材育成事業引当金	0	278,174	0	0	278,174
貸倒引当金	390,000	240,000	300,000	0	330,000

※ 退職給与引当金は、専務理事に対する退職慰労金のための引当金。

※ 人材育成事業引当金は、翌年度の人材育成事業のための引当金。

※ 貸倒引当金は、未収会費のための引当金。

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

引当金の計上基準については、以下の金額を計上している。

- ・ 役員退職慰労引当金・・・専務理事の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。
- ・ 人材育成事業引当金・・・翌年度の人材育成事業に係る費用に充当するため、当期正味財産残額を計上しております。

2. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
アジア経済交流センター等補助金	福岡市	1,174,650	32,000,000	33,174,650	0	流動資産

監査報告書

令和元年 5月17日

公益社団法人 福岡貿易会
会長 土屋直知様

公益社団法人 福岡貿易会

監事

廣田真弥 

監事

緒方勝信 

私たち監事は、当会の平成30年4月1日から平成31年3月31日までの平成30年度の理事の職務の執行を監査いたしましたので、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事会その他の重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書類等について監査いたしました。

2. 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

(第3号議案)

役員を選任について

令和元年度総会での役員任期満了に伴い、公益社団法人福岡貿易会定款第12条の規定に基づいて以下役員選任案の承認を伺うもの。

公益社団法人福岡貿易会 役員選任 (案)

役職名	社名 (団体名)	役職	氏名	新・再
理事	(株)イクス	代表取締役社長	矢幡 卓美	再任
理事	九州電力(株)	国際室 室長	柚須 亮太郎	再任
理事	(株)九電工	代表取締役副社長執行役員	檜垣 博紀	再任
理事	山九(株)福岡支店	支店長	山本 博章	新任
理事	西研グラフィックス(株)	代表取締役社長	並田 正太	新任
理事	(株)正興電機製作所	代表取締役会長	土屋 直知	再任
理事	津田ホールディングス(株)	代表取締役社長	津田 鶴太郎	再任
理事	(株)トクスイコーポレーション	代表取締役社長	徳島 建征	再任
理事	西日本鉄道(株)	上席執行役員事業創造本部長	藤田 浩展	再任
理事	日本通運(株)福岡海運支店	支店長	宮原 照久	再任
理事	(独)日本貿易振興機構福岡貿易情報センター	所長	山岡 寛和	再任
理事	博多港運(株)	代表取締役社長	杉田 祐次	再任
理事	(株)福岡銀行	常務執行役員	田代 信行	新任
理事	福岡クロス工業(株)	代表取締役社長	天岡 健	再任
理事	福岡市経済観光文化局	局長	高島 収	再任
理事	福岡商工会議所	専務理事	境 正義	再任
理事	福岡大同青果(株)	代表取締役社長	丸小野 光正	再任
理事	(株)福岡ニッパ	代表取締役社長	小林 敏郎	再任
理事	(公社)福岡貿易会	—	平塚 伸也	新任
理事	本多機工(株)	代表取締役社長	龍造寺 健介	再任
理事	丸紅(株)九州支社	支社長	宮本 勝巳	再任
理事	三井物産(株)九州支社	理事九州支社長	嶋津 雅彦	再任
理事	三菱商事(株)九州支社	理事九州支社長	中島 拓	再任
監事	(株)商工組合中央金庫福岡支店	支店長	藤井 和成	新任
監事	(株)西日本シティ銀行	取締役専務執行役員	廣田 眞弥	再任
監事	(株)福岡中央銀行	営業統括部公務室長	川口 真宏	新任

※理事・監事それぞれ会社名50音順

※敬称略

(第4号議案)

定款の変更について

福岡市からの給付金名称の変更に伴って、公益社団法人福岡貿易会 定款第12条の規定に基づき、以下の定款変更案の承認を伺うもの。

公益社団法人福岡貿易会 定款
第6章 資産及び会計

【現行】

(資産の構成)

第41条 本会の資産は、次に掲げるものをもって構成する。

- (1) 会 費
- (2) 入会金
- (3) 事業に伴う収入
- (4) 関係官庁の補助金
- (5) 現金及び預貯金
- (6) その他の収入

- 2 前項に掲げる資産は、会長が、本来の目的を達成するために善良な管理者の注意をもって管理しなければならない。
- 3 本会の経費は、第1項に掲げる資産をもって支弁する。

【変更案】

(資産の構成)

第41条 本会の資産は、次に掲げるものをもって構成する。

- (1) 会 費
- (2) 入会金
- (3) 事業に伴う収入
- (4) 関係官庁の負担金及び補助金
- (5) 現金及び預貯金
- (6) その他の収入

- 2 前項に掲げる資産は、会長が、本来の目的を達成するために善良な管理者の注意をもって管理しなければならない。
- 3 本会の経費は、第1項に掲げる資産をもって支弁する。

I 基本方針

日本は引き続き人口減少に直面しており、より多くの企業が市場を求め、輸出拡大や海外進出を活発化させている。福岡周辺地域においても、アジアを中心に多くの企業が活発に海外展開を模索している。一方で、人口減にともなう人手不足を背景に、技能実習生や特定技能在留者をはじめとした海外人材活用ニーズも高まり、国内人材面においてもグローバル化の波が押し寄せている。

このような状況の中、当会では福岡市及び周辺経済圏の海外ビジネス振興による地域経済の発展のため、より実務に即した相談の対応や情報提供、人材の育成に積極的に取り組むことが重要であると考え、実務担当者を対象としたセミナーや語学講座のほか、海外展開を目指す企業やスタートアップスの支援、海外取引に関するコンサルティング、海外市場の開拓や経済交流等を実施することとしている。会員内での相互交流による、海外ビジネス促進を目的とした会員交流会も重点的に開催していく。

また、会員ニーズの把握と更なる会員満足度の向上を図りながら行政機関や他の経済団体・機関と連携を強め、既存事業の見直しと併せて新たな分野の事業に積極的に取り組んでいくものである。

II 事業計画

上記 I の基本方針を踏まえ、令和元年度は以下の事業に取り組んでいく。

1. 情報提供事業（貿易関連情報提供）
 - (1) 会報誌「福貿ニュース」の発行
 - (2) 他団体のセミナー・催しなどに関する情報の提供
 - (3) ホームページ・SNS を活用した各種情報の提供
2. 人材育成事業（研修会、セミナー等の開催）
 - (1) 新人・新任者を対象とした貿易基礎講座等の開催
 - (2) 中堅実務者を対象とした各種実務講座等の開催
 - (3) 有益な最新の海外情報を提供するテーマ別セミナーの開催
 - (4) 貿易に役立つビジネス語学講座（中国語・英語）の開催
 - (5) グローバル人材育成の為の特別講座の開催（福貿グローバル塾）
3. コンサルティング事業（貿易相談、照会等への対応）
 - (1) 海外取引に関する予約制面談の実施（輸出入、金融、法務、税務、国別等）
 - (2) E-MAIL を利用した相談や電話相談の実施
4. 海外市場開拓事業（経済交流、商談機会の提供等）
 - (1) 海外経済視察団の派遣
 - (2) 国内外商談会、見本市情報の提供及び広報協力

5. 貿易推進事業（集荷対策、貿易振興・推進事業の実施）

- （1）博多港及び福岡空港の振興に繋がる事業の推進
- （2）貿易関連セミナー及び展示会への協力・参画
- （3）各種貿易関連機関との連携

6. 交流会事業

- （1）会員交流会の開催（年2回開催）
- （2）会員勉強会・交流会の開催（毎月1回定期開催）

7. 諸会議

- （1）総会・理事会の開催
- （2）理事懇談会・参事会の開催
- （3）企画推進委員会の開催

8. その他

- （1）G20 福岡財務大臣・中央銀行総裁会議開催記念フィンテック関連セミナー開催

※ 令和元年度福岡貿易会年間事業計画表 参照

令和元年度 年間事業計画表

公益社団法人 福岡貿易会

事業区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
海外市場開拓	通常ミツション						視察団 9～11月※予定					
	短期ミツション											
	情報提供			○			○			○		
研修会					別紙「令和元年度 年間セミナー実施計画表」参照							
コンサルティング												→
交流会	貿易相談											
	大規模交流会			6日					○			
	会員勉強会交流会	22日	23日	24日	22日	○	○	○	○	○	○	○
	ゴルフ交流会		21日				○					
諸会議	通常総会			6日								
	理事会		20日									○
	理事参事懇談会										○	
	企画推進委員会		20日								○	

令和元年度セミナー実施計画表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
貿易実務・海外ビジネス		新人セミナー 3日間 貿易実務講座 入門編5/15-16 施設見学5/23	総会前講演会 6/6(木) 通関・食品輸入 手続き入門 6/19(水)	英文ビジネス Eメール 入門編 7/9(火) 外国人材受入 準備セミナー 7/4(木)	外航貨物 海上保険 セミナー		貿易実務講座 (輸出実務編) 10/16(水) 貿易実務講座 (輸入実務編) 10/17(木)	食品輸入実務 者向けセミナー 11/13(水) 貿易英語講座			貿易実務講座 (応用編) 2/19 英文契約書講 座 2/20	税関セミナー 半日 貿易保険 半日
海外事情 他	ハンガリー セミナー 4/19(金) 会員勉強会 交流会 4/22(月)	フォーテック セミナー 5/28(火)		福賀ビジネスラボ 5/23(木)	福賀ビジネスラボ 6/24(月)	福賀ビジネスラボ 7/22(月)	福賀ビジネスラボ 8/21(水)	福賀ビジネスラボ 9/18(水)	福賀ビジネスラボ 10/17(木)	福賀ビジネスラボ 11/13(水)	福賀ビジネスラボ 12/13(水)	福賀ビジネスラボ 1/10(水)
夜間講座		ビジネス英会話講座初級編全15回 4/18-8/8(除く5/2、6/6) Mr. Anthony Seymour 福岡貿易会事務所	ビジネス英会話講座中級編全15回 9月～12月 Mr. Anthony Seymour 福岡貿易会事務所	ビジネス英会話上級編 全8回 毎週火曜日 福岡貿易会事務所	中国語会話 全15回 毎週水曜日 4/17-7/31(除く5/1) 語学EIWA 福岡会事務所	中国語会話 14回 毎週水曜日 9/18～12/18 語学EIWA 福岡会事務所	中国語会話 全10回 隔週火曜日 7/23～11/19 18:45～20:45 福岡会事務所	社内通訳講座 8/21～9/11 毎週水曜日4回				

グローバル人材育成セミナー

令和元年度 収支予算書（損益ベース）

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

（単位：円）

科 目	当年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①受取入会金	50,000	50,000		0 新規入会10社
受取入会金	50,000	50,000		
②受取会費	13,860,000	10,650,000	3,210,000	平成31年度～会費改定
正会員受取会費	13,860,000	10,650,000		
③事業収益	4,860,000	5,560,000	△ 700,000	セミナー受講料、交流会参加費
事業収益	4,860,000	5,560,000		
④受取負担金等	28,000,000	32,000,000	△ 4,000,000	事業負担金
受取福岡市負担金	28,000,000	32,000,000		
⑤雑収益	0	7,000	△ 7,000	
受取利息	0	5,000	△ 5,000	
雑収益	0	2,000	△ 2,000	
経常収益計	46,770,000	48,267,000	△ 1,497,000	
(2) 経常費用				
①事業費	33,103,559	36,085,256	△ 2,981,697	
役員報酬	5,115,600	5,081,766	33,834	
給与手当	5,079,867	4,886,918	192,949	
臨時雇賃金	1,178,000	1,088,000	90,000	
退職給付費用	140,400	140,400	0	
法定福利費	2,327,117	1,806,849	520,268	
通勤交通費	308,545	608,398	△ 299,853	
会議費	3,378,000	3,957,000	△ 579,000	
旅費交通費	1,368,600	1,112,062	256,538	
通信運搬費	623,700	479,550	144,150	
図書・消耗品費	447,900	234,238	213,662	
印刷製本費	1,250,800	958,500	292,300	
賃借料	6,322,430	7,917,325	△ 1,594,895	
諸謝金	3,936,000	5,940,000	△ 2,004,000	
委託料	1,541,200	1,860,000	△ 318,800	
支払手数料	85,400	14,250	71,150	
②管理費	13,666,441	12,181,744	1,484,697	
役員報酬	568,400	564,641	3,759	
給与手当	3,566,133	988,699	2,577,434	
臨時雇賃金	580,000	558,000	22,000	
退職給付費用	15,600	15,600	0	
法定福利費	1,255,229	745,526	509,703	

(単位：円)

科 目	当年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
通勤交通費	135,109	115,205	19,904	
会議費	275,000	321,000	△ 46,000	
旅費交通費	55,900	12,938	42,962	
通信運搬費	271,800	156,450	115,350	
図書・消耗品費	81,300	15,762	65,538	
印刷製本費	275,200	103,500	171,700	
賃借料	4,118,570	2,764,675	1,353,895	
租税公課	22,800	5,000	17,800	
交際費	25,000	20,000	5,000	
委託料	2,356,800	5,776,000	△ 3,419,200	
支払手数料	56,600	12,748	43,852	
支払利息	7,000	6,000	1,000	
経常費用計	46,770,000	48,267,000	△ 1,497,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	0	0	0	
一般正味財産期末残高	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	0	0	

資金調達及び設備投資の見込み
(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

1 資金調達の見込みについて

当年度における借入予定

福岡中央銀行から4月の運転資金のため、3,000千円の借入を行った
が、既に返済完了している。(返済完了日：令和元年5月22日)

2 設備投資の見込みについて

なし